

A_日当たりのよいリビングの一角は多肉植物たちの特等席。植物をライトアップする照明や鉢にもご主人のこだわりが詰まっている。多肉植物を眺めながらコーヒーを飲む時間が、至福のひと時。 B・C_戸建て住宅とは思えないほどインパクトのあるファサード。木々に囲まれた爽やかな立地のため、家のどこにいても、そよぐ緑が窓から見える。



No 05

Example Report

Builder /

アイエスデザイン建築設計

Note /

東信地区 Y邸

家族構成 2人



日常を忘れる、
極上の心地よさ

欲しかったのは

日常の幸福度を上げる

非日常のハイエンドな空間

家具はもちろん、飾り棚にセンスよく並べられた花器や食器、香道具も、窓際に整列する多肉植物も、すべてYさんご夫妻が“運命”

を感じて選りすぐった一点ものばかり。

「なんとなく買ってしまったけれど結局使わなかったとか、お得だと思って買ったけれどやっぱり気に入らなかったとか……。そういう物の買い方はもうやめようって、あるとき二人で決めたんです。家づくりに対する考え方も全く同じで、たとえば、費用を少し抑えられたとしても、その結果、一生の幸福度が下がってしまうのは嫌だよね、という気持ちがありました。気に入らない箇所を後々リフォームするくらいなら、納得できる家をとことん追求して建てた方が、ストレスも、無駄な出費もなく、健全だなと思っただけです」

上質を求める夫妻が新居に求めたものは、海外のホテルのような非日常の空間。その想いを託したのが、アイエスデザイン建築設計でした。

「建築好きの知人から勧められたのですが、知れば知るほどデザイン力と技術力の高さに惹き込まれてしまいました。すべてがおしゃれで、適当に採用したんだろうな、という部分が1つも見当たらないんです」

同社が得意とする洗練されたデザインに、美意識の高いお二人の胸も高鳴りました。



G



H

日常を“贅沢”に変える
ホテルライクな意匠と
圧倒的な断熱性能

訪れたゲストは、まずファサードのインパクトに圧倒されるでしょう。高さ10mの意匠柱とダイナミックに配された大屋根、雨に濡れないよう計算された深い軒のあるポーチは、戸建て住宅とは思えない圧巻のビジュアル。まるでホテルのような佇まいです。

ルラウンジのようにハイエンドな雰囲気、帰宅のたびに優雅な気分包まれます。

リゾートホテルのような大空間から一転、2階に設けられた和室仕様のSOHOスペースは、森の中の別荘のような雰囲気。

「職業柄、二人とも自宅で仕事や勉強をすることが多いので、ワークスペースがあったらいいなと、壁一面に本棚がある和空間をお願いしました。掘りこたつ式のカウンターに腰かけると、目の前の森が見えるようになっていて、ですが、この景色が本当にきれいで、作業がとてはかどるんです。おかげで、カフェに向く機会がめっきり減りました」

さらに嬉しいのは、家全体が一年中、春のような心地よさだということ。“長野で一番暖かい”を謳う同社の住まいは、最高水準のG3グレードをも上回る断熱性能と気密性能を標準スペックとしているため、寒さや結露で頭を悩ませることがありません。ヒートポンプ式の床下放熱器1台で空間をしっかりと暖められるので、真冬でも半袖で過ごせるのだとか。

妥協のない意匠美と圧倒的な住宅性能。Y邸を見ていると、その両方がそろって初めて、“本当に納得できる家”が叶うのだと教えられます。選び抜かれたお気に入り、に囲まれて過ごす極上の日常。理想の暮らしの幕開けです。



D

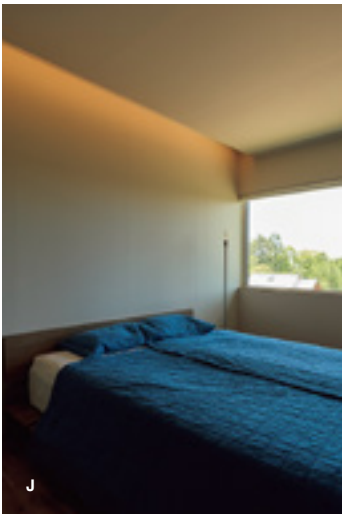
D_吹き抜けから吊り下げる超ロングタイプのペンダントライトでホテルライクな雰囲気を演出。 E_お気に入りの花瓶に花を生ける奥様。いずれは庭で育てた花を飾りたいそう。 F_セミオーダーのシステムキッチンブランド「グラフテクト」のキッチン。作業スペースがしっかり確保できるよう、シンクとコンロが別々になった二列型のタイプを採用した。 G_お気に入りの囲まれた大空間。飾り棚にはインテリアショップや骨董市などを巡ってコツコツ集めたコレクションが並ぶ。 H_27.5畳の広タリビング。コンクリート調のモールテックスの壁を配した部分には、冷蔵庫が置かれている。



F



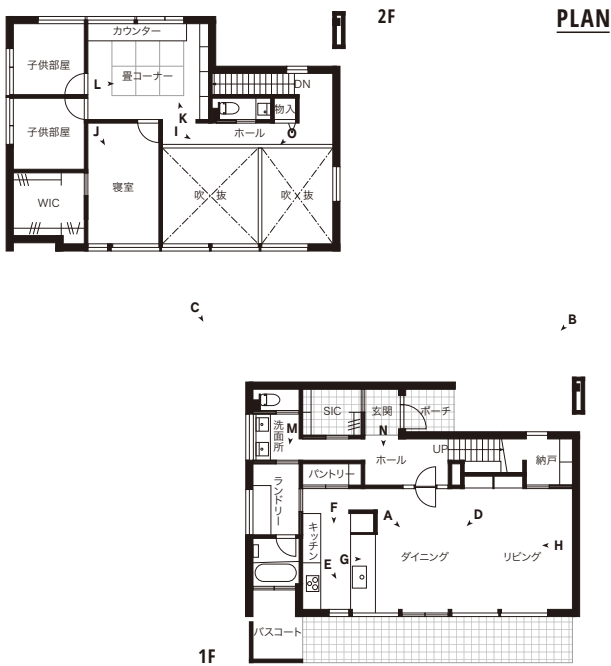
E



DATA

敷地面積	531.45㎡	(160.44坪)
延床面積	148.49㎡	(44.83坪)
1F面積	83.63㎡	(25.25坪)
2F面積	64.86㎡	(19.58坪)
デッキ面積	18.00㎡	(5.43坪)

工法／木造在来軸組工法 基礎／ベタ基礎 構造材／柱：スギ無垢3.5寸角、梁：ベイマツ、土台：ヒノキ無垢3.5寸角 断熱材／天井：吹き込みグラスウール500mm、壁：充填ネオマフォーム100mm＋付加断熱ネオマフォーム100mm、基礎：基礎外スタイロフォーム100mm、スラブ下スタイロフォーム50mm 主な外装仕上げ／屋根：ガルバリウム鋼板立平葺き、外壁：ジョリパット吹き付け・一部ガルバリウム鋼板 主な内装仕上げ／天井：AEP塗装・一部シナ合板塗装、壁：AEP塗装・一部モールテックス、床：オーク無垢材オイル仕上げ・一部スプーンカット無垢オイル仕上げ 開口部／樹脂トリプルサッシLow-E(アルゴンガス入り) キッチン／グライフテクト II型キッチン キッチン熱源／IHクッキングヒーター バスルーム／TOTO サザナ 暖房の種類／ヒートポンプ式全館床下放熱器 C値／0.4 UA値／0.23



I_2階のホールから見える外の景色。腰壁の部分には照明が仕込んであり、夜になると美しい光を放つ。
J_どの窓からも緑を望める。 K_森に面した和室仕様のSOHOスペース。畳敷きなので、作業に疲れたら横になることも。フローリング部分にはスプーンカット加工が施されている。 L_カウンターデスクの下は掘りごたつ式なので、長時間座っていても疲れにくい。 M_スタイリッシュなスクエア型の洗面ボウル。朝の身支度がスムーズにできるようダブルボウルを採用。隣には広々としたランドリースペースも。その奥は、ホテルライクなガラス張りのバスルーム。窓を開けると露天風呂気分が味わえる。 N_美術館のような雰囲気のある玄関ホールが、ゲストを出迎える。 O_ハイサイドライトからの陽光に満ちあふれた、吹き抜けのあるリビング。 P_シンプルで洗練された、上質感たよう外観。性能が高いので、これほどの大開口でも快適。

Comment

Owner: Yさんご家族

Builder: 代表取締役／飯屋淳治さん

Q1. 家づくりで一番大切にされたことは？

- A 気に入った物しか置かないことです。素敵な物に囲まれると生活のクオリティが上がると思っているのです！

Q2. こうしておいてよかった、と思ったことは？

- A 大型テレビを壁掛けにしたこと。今まではほとんど観ることがなかったけれど、映画館のようで気分が上がります。

Q3. このビルダーさんに頼んでよかったことは？

- A 見た目の良さだけでなく、私たちが気付かない“暮らしやすさ”のことまで考えて設計してくれたことです。

Q1. この家のコンセプト、ポイントは？

- A 毎日眺めても満足できるような、非日常的な空間づくり。空間を広く見せることには特にこだわりました。

Q2. この家の見どころを3つに絞るなら。

- A インパクトのある外観とホテルライクな大空間リビング、2階和室のSOHOスペースです。

Q3. 家づくりで一番大切にしていることは？

- A 究極の高性能住宅であること。ご希望のプランに合う最適な冷暖房システムと換気システムをご提案しています。

